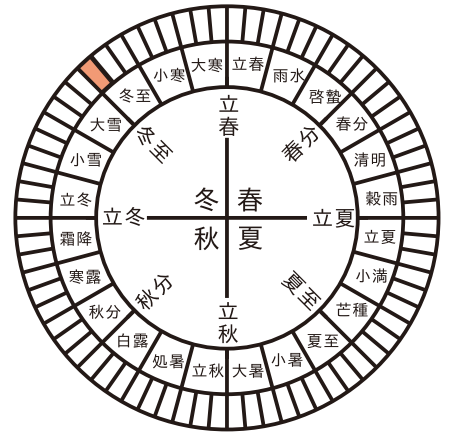


冬至 (一年でもっとも昼が短く、夜が長いころのこと)

初候 乃東生ず (なつかれくさしょうず)

なつかれくさ=ウツボグサの芽が出始めるころ



みなさんこんにちは、むかつちはかせです。

朝夕の寒さが一段と厳しくなりつつある今日この頃。 風邪をひいたりせず、お元気で過ごされていますでしょうか？

一年でもっとも昼の長さが短くなる冬至。 冬至を過ぎると日が長くなっていくことから、古代には冬至が一年の始まりとされていたそうです。

今日は冬の渡り鳥の一日の行動についてご紹介します。

私がよく行く仙台市若林区の大沼では、朝から昼、たくさんのカモたちが見られますが、白鳥たちの姿はあまり見られません。

白鳥たちは朝、沼から周辺の田んぼへ移動し、田んぼで、落ち穂(に加えてたぶん稲の株も)を食べてます。そして、夕方3時ころから徐々に沼に帰ってくるのですが、体重が10kgくらいある白鳥が、沼の上で旋回しながら全身を使って減速し、足を大きく広げて着水する様子には、とっても迫力があります。

一方、明るい時間帯に沼でたくさん見られたカモたちの多くは、夕方暗くなってきてから、田んぼへ移動して餌を食べます。(以前、冬の真っ暗な田んぼで夜に生きもの調査をしていた頃、風切り音や声を聞きながら、『お、彼らの時間になったな』、とつぶやいていたことがあります)。

白鳥の仲間とカモの仲間は、田んぼという同じ餌場を、時間をずらして利用しています。 これ、私はとても興味深いことと感じています。

時間をずらしてる(時間がずれてる)理由をご存知の方がおられましたら、お教えいただけるととても嬉しいです。

週末にかけて、全国的に強い寒波が流れ込むそうです。

年の瀬のお忙しい時期、お体には十分お気をつけてお過ごしください。

冬至 初候 乃東生ず むかつちはかせ



むかい*いきもの研究所
 Mukai*ikimono Labo.
 E-mail ikimono@mukai-ikimono.com
 HP <https://www.mukai-ikimono.com/00top.html>
 FB page <https://www.facebook.com/mukai.ikimono/>

Email



HP



FB page

